

平成31年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより

このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にする子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



四季の森

4月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

それぞれの花を大きく咲かせよう

校長 笹原 洋子

春休み中は気温の低い日が続き、桜の花が子どもたちの登校を待ってくれていたようです。満開の桜に見守られながら、今年度、四季の森小学校では、32名の新1年生を迎え、全校241名でスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

4月に、私を含め7名が着任しました。子どもたちの健やかな成長のため、前任の前田周子校長はじめ歴代の校長、職員が地域の皆様とともに築き上げたものを大切にしながら、さらに発展させていきたいと思っています。これまで同様、どうぞよろしく願いいたします。

さて、4月1日に平成の次の年号が「令和」に決まりました。発表された時の安倍首相の話の中に、私の学校経営への思いに通じるものがありました。

「厳しい寒さの後に見事に咲き誇る梅の花のように、一人ひとりの四季の森小学校の子どもたちが、明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした四季の森小学校でありたい。」

このような四季の森小学校であるためには、子どもたちが多くの方々とかかわることが必要だと考えています。保護者や地域の皆様にご協力をいただきながら、教職員一同、子どもたちの成長のために全力を尽くしてまいります。今年度も、本校の教育活動にご理解とご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。